

## 横断防止柵等道路施設

### 横断防止柵等道路施設の考え方

- 横断防止柵は、突出部が無いジョイント部の単純なものなど、風景に溶け込むようシンプルなものを採用する。
- 道路上施設は、風景に溶け込み目立たない色彩であるダークブラウンを基準色として統一する。



ダークブラウン



## まちづくり連絡会の動き（平成20年度）

平成20年度の千住大橋駅周辺地区まちづくり連絡会の開催は、以下のとおり実施しております。

開催日	内容
第5回 商業部会 平成20年 4月28日	西新井駅西口周辺地区の事例紹介、生活利便施設について
第1回 景観検討部会 平成20年 5月27日	景観検討部会運営方針、代替地内の景観について
第2回 景観検討部会 平成20年 6月24日	代替地内の景観、街路景観について
第40回連絡会 平成20年 7月18日	商業部会、景観検討部会の報告、足立区画街路第11号線の進捗状況、千住大橋駅周辺地区の今後の整備スケジュールについて
第3回 景観検討部会 平成20年 7月23日	街路景観について
第4回 景観検討部会 平成20年12月 3日	街路景観について
第41回連絡会 平成21年 1月23日	景観検討部会の報告、まちづくりニュース9号（案）、役員交代について

### 【問い合わせ先】

足立区 都市整備部 まちづくり課 千住大橋駅地区担当 後藤・齊藤  
 TEL : 3880-5259 (直通) FAX : 3880-5605  
 E-mail : kyoten@city.adachi.tokyo.jp

## 千住大橋駅周辺地区

# まちづくりニュース

第9号

平成21年3月

まちづくり連絡会景観検討部会を開催し、街路景観について検討しました。

平成20年3月に発足した千住大橋駅周辺地区まちづくり連絡会景観検討部会を随時開催し、主に開発拠点地区内を走る街路景観（街路樹・歩道舗装材、街路照明等）について活発な意見交換を行い、検討を重ねてきました。

その後、足立区都市景観審議会景観形成調整部会にて検討案の審議を得て、次のとおりまとめましたので、検討結果についてご報告いたします。

### 景観検討部会での検討風景



写真左：歩道舗装材のサンプルを手にとりながら検討する様子

写真右：街路ごとの整備方針案を検討する様子

### 開発拠点地区内の現況



既存建物の解体工事が進み、合わせて道路整備工事が着々と進んでいます。



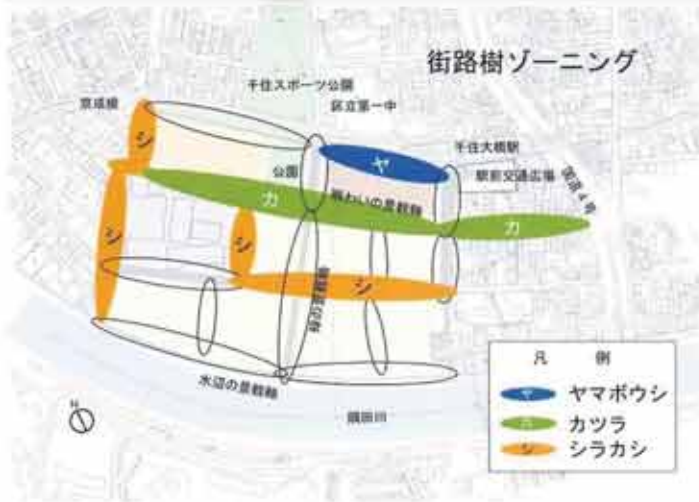
拠点開発地区内では、歩道舗装材を試験的に敷設し、色合い・組み合わせ等を検討しています。



# 街路樹

## 街路樹の考え方

- 落葉樹と常緑樹を適宜配置する。
- 東西方向の街路樹は落葉樹とし、冬場の宅地への日照を阻害しないよう配慮する。南北方向の街路樹は常緑樹とし、落ち葉が少ない緑陰空間を確保する。
- 風対策が必要な箇所については常緑樹とする。



高木植栽の足元も歩道空間として利用できるよう、歩道舗装材の一部に充填型のツリーサークルを採用します。



ヤマボウシの花  
微小な 20~30 個の花が球状に集まって咲きます。

### ヤマボウシ (落葉樹)



- 6、7月ごろ花を咲かせるので、線路際の雰囲気華やかになる。
- 成長はやや遅いので、カツラよりも小振りな樹形となるが、線路等への障害は少なく、暗い雰囲気にはなりにくい。

### カツラ (落葉樹)



- 成長が早いため、他の樹種と比べて風格ある緑陰空間を早く形成する。
- 春の新緑が美しい。
- 黄色や橙色が絶妙に混和した秋の紅葉が美しい。

### シラカシ (常緑樹)



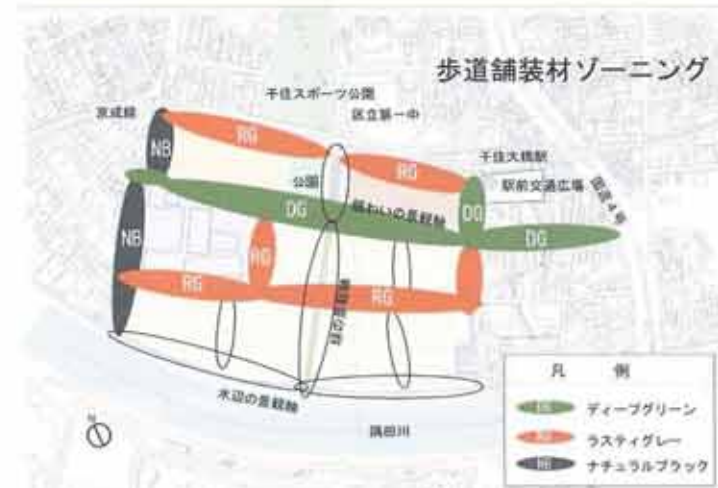
- 葉の裏がやや白く、表も明るい葉色なので、常緑樹の中では明るい緑陰空間を形成する。
- 秋から冬の落葉が少ない。
- 枝葉が密生するため、防火・防風植栽としても用いられる。
- ドングリがなる。

\* 道路整備等の内容については、今後の更なる検討によって、変更の可能性があります。

# 歩道舗装材

## 歩道舗装材の考え方

- 各街路の特性をとらえ、素材の仕様を使い分けることで街路ごとに特徴ある景観を形成する。
- 車椅子の円滑な通行を図り、バリアフリーに十分配慮する。
- 環境へ配慮し、透水性舗装材等を積極的に使用する。
- 耐久性が高く、滑りにくい基本性能を備えた素材とする。



大判 (30cm×60cm) の部材を使用した規則的なパターンで重厚感を演出します。



ディーブグリーン



ラスティグレイ



ナチュラルブラック

# 街路照明

## 街路照明の考え方

- 部材は落ち着いた色彩で統一する。
- 歩行者にとって親近感ある照明環境とするため、光源を直接視認できるような器具を選択する。



## 街路照明のゾーニング

- Aゾーン：色温度が高く (白色系)、明るく演色性の高い照明を採用。
- Bゾーン：色温度が低く (黄色系)、温かい雰囲気の感じられる照明を採用。
- Cゾーン：低い色温度を基準とし、足元灯など歩行空間の演出を工夫。